

かしの木information

かしの木の特徴

理学療法士の配置

理学療法士を常勤で配置し寝返り・座位・四つ這い・立位・歩行などの支援をします。また、よじ登る・揺れる・すべるなど手足を同時に使うダイナミックな遊びを通して、身体の不器用さを軽減する支援を行います。

重症心身障害児及び医療的ケア児の受け入れ

令和4年4月1日より重症心身障害児(重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複している児童(以下重症心身障害児))通所施設として埼玉県認可を受け、重症心身障害児及び医療的ケア児の受け入れをしております。

かしの木の一日の流れ

- 9:30 登園・療育開始
- 11:15 昼食
- 12:00 降園
午睡(個人の状況に合わせて)
- 14:45 帰りの準備
- 15:00 降園・送迎車が出発



ご案内

かしの木学園の支援プログラム⇒



←かしの木学園ブログ

わたしのまちの車いす ちよい借りステーション

かしの木学園では所沢市社会福祉協議会の事業の一つとして大人用車いすの貸し出しを行っております。年間最大3ヶ月まで貸し出し可能なので、ご利用希望の方はお気軽にお問合せください。



児童発達支援事業
所沢市立かしの木学園



かしの木だより

第218号



運営：所沢市社会福祉協議会

住所：所沢市中富1535-3

TEL 04-2942-4024

FAX 04-2942-3404

✉ kashinoki@toko-shakyo.or.jp

令和8年5月発行

園長挨拶



このたび、所沢市立かしの木学園の園長に就任いたしました古川と申します。日頃より、本園の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。こどもたち一人ひとりには、それぞれの個性やペースがあります。その個性を育みながら、「ちょっとがんばってみよう」「できた」「たのしい」と感じられる時間を積み重ねていけるように取り組んでまいります。また、保護者の皆さまにとっても、安心して相談できる場所でありたいと考えておりますので、お気軽にお声がけください。職員一同、こどもの日々の小さな成長と一緒に見守り、共感し喜びあえるような関係づくりの構築に努めます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします

令和8年4月 所沢市立かしの木学園 園長 古川 弘子

かしの木学園について

「好きなあそびをみつきたい！ひろげたい！
こころもからだも大きく大きく育ちたい！」

かしの木学園は、医療的ケアが必要なお子さんや重症心身障害児に加え、発達に特性のあるお子さんや、診断の有無にかかわらず言葉の遅れなど発達に不安のあるお子さんも安心して通える通所施設です。一人ひとりに寄り添いながら、その子らしい成長を大切に支えています。

0歳～2歳児 乳児クラス

親子活動を基本とし、お子さんの発達状況や関わり方についてご家族と一緒に考えながら、療育を行います。



3歳児～就学前 幼児クラス

お子さんの状況に合わせて分離活動を行い、集団生活の中でご家族以外の大人やお友だちと遊ぶ楽しさをたくさん経験し、意欲や自主性、社会性を育みます。



療育の様子紹介

活動では遊びや生活の中で「できた」「楽しい」という経験を大切に、安心できる環境の中で、身体の動きや言葉・コミュニケーションなどの成長を支援しています。親子のふれあい体操、手先を使った製作、様々な感覚あそび、リズムあそび、色や形・ことばに親しむ様々なカリキュラムを通して、お子さんの自信を育てます。

園庭あそび



ふれあい体操



製作活動



生活動作の練習



多彩なプログラム

イベント・行事



理学療法士による個別訓練



土曜あそぼう会の案内

令和8年5月30日（土）

9：30～11：00

- ・ 遊具による運動遊び
- ・ カタツムリ製作
- ・ 絵本の読み聞かせ等

事前の申し込みが必要です。
申込期間：5/11～5/21
参加希望の方は園までお問い合わせください。

今後の開催日
9月26日（土）
12月5日（土）

詳しくは
ブログをチェック

地域の子どもたち（0～6歳を対象）に、かしの木学園の活動室を開放する、「土曜あそぼう会」を実施します。ぜひ、遊びに来てくださいね！

